

あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま



広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2023

8

NO.852





新しい 農業委員のご紹介

※議席順、敬称略



豊 丘 岡嶋 修司



吉 野 早坂 信一

任期満了に伴い、農業委員会の農業委員14人が決まり、宮坂町長から7月20日、総合福祉センターで任命を受けました。任期は令和8年7月19日までの3年間です。

農業委員は、6月13日の厚真町議会第2回定例会で、議会の選任同意を経て任命されました。農業委員は、市町村に設置が義務付けられている行政委員会、農地法などのうち関係法令に基づく許認可事務や農地などの最適化の推進を重点に活動しています。



農地部会長

豊 沢 藤本 裕一



上厚真 上田 輝美



美 里 中島 純一



農政部会長

富 野 中島 広幸



特別委員長

鹿 沼 長谷川 和司



軽 舞 斉藤 仁



共 和 澤田 和博



鯉 沼 工藤 英暢



宇 隆 安田 久美子



朝 日 米澤 慶一



職務代理

幌 内 高橋 宥悦



会 長

高 丘 小谷 和宏

広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2023

8

NO.852

ひとのうごき

人 □ 4,334人 (+1)
男 2,188人 女 2,146人

世帯数 2,132世帯 (+4)

7月31日現在 ()内は前月比

- 2 ひとのうごき
- 3 新しい農業委員のご紹介
- 4-5 町からのお知らせ
- 6-9 まちの話題
- 10-11 保健の掲示板
- 12 健康情報
- 13 子育て支援センター
住宅用火災警報器を設置しましょう
普通救命講習
- 14 防災のページ
- 15 将来の夢/地域おこし協力隊
- 16 厚高インフォ/よりみち通信
- 17 まちのアイドル/こぶしの湯あつま
自衛官募集
- 18-19 情報ひろば
- 20 ATSUMA LOVERS

7月1日~31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

厚真町公式SNS



お知らせや最新情報を発信しています！

広報あつまはインターネットでも！



厚真町ホームページ

トップページ下部のバナーから



Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



COVER

今月の表紙



宮の森こども園の園児37人が7月11日、佐藤農園(共栄)の協力でハスカップ狩りを楽しみました。園児たちは「甘いよ」と連呼しながら舌がワインレッドに染まるほど、旬の果実を味わいました。

地震防災対策の現状調査にかかるアンケート

内閣府政策統括官 ☎ 03-3501-6996
総務課防災グループ ☎ 27-2481

内閣府では、今後の防災対策に向けて、皆さまの声を反映させるため避難意識等に関する調査を実施します。

アンケートの目的

減災目標の達成をめざし、地域の特性に応じた対策が進められています。皆さまの声を反映させるため避難意識等に関する調査を実施します。

一人でも多くの方にご回答いただき、ご意見をお聞かせください。



こちらにアクセスして
ご回答をお願いします。

URL : <https://en.surece.co.jp/kaiko2023/>

回答方法

- ・回答は1人1回限りです。
- ・回答の途中で、回答状況を一時保存することはできません。
- ・選択式の設問は、該当する選択肢をチェックしてください。記述式の設問は可能な限り具体的に回答ください。
- ・お答えいただいた内容は、個人が特定できないようとりまとめた後、今後の防災対策の検討に活用させていただきます。

トラクターやフォークリフトなどをお持ちの方へ

住民課 税務グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

公道を走らないトラクターやフォークリフトなども課税標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。

公道を走らない場合(田畑や敷地内でしか使用しない)でも、小型特殊自動車は軽自動車税の課税対象です。該当する車両を所有している場合は、軽自動車税の申告をして課税標識の交付を受けてください。

小型特殊自動車の課税標識(ナンバープレート)は、軽自動車税の課税物件であることを表す標識です。課税標識(ナンバープレート)の交付を受けていても、道路運送車両法の保安基準を満たしていなければ公道を走ることはできません。

農耕用作業機	その他(農耕用以外)
トラクター、コンバイン 田植機、農業散布車など	フォークリフト ショベルローダーなど
	
最高速度35km/h未満 車体のサイズ制限なし 排気量の制限なし	最高速度15km/h以下 長さ4.7m、幅1.7m、高さ2.8m以下 排気量制限なし

※表の条件に該当しないもので事業に使用しているものは「固定資産税(償却資産)」の申告の対象となります。

課税標識(ナンバープレート)の交付(申告)の際に必要なもの
・販売証明書または譲渡証明書
・車両の情報(所有者と使用者の住所と氏名、車名とメーカー名、車体番号、排気量)

よくある質問

- | | |
|---|---|
| <p>Q1. 公道を走らないから、ナンバープレートをつける必要はないのでは?
A1. 小型特殊自動車は、所有していることで軽自動車税が課税されます。公道走行とは無関係です。</p> <p>Q2. 取得した際にナンバープレートをつける必要はないといわれたが?
A2. 小型特殊自動車は、所有していることで軽自動車税が課税されます。該当する車両を取得、または現在、未申告の車両を所有している場合は、速やかに軽自動車税の申告をして課税標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。不申告の場合は「過料(10万円以下)」が科せられます。</p> <p>Q3. 対象になる車両は?
A3. 農耕用の小型特殊自動車は、トラクター・コンバイン・田植機・農業用薬剤散布車などで、乗用装置のあるものが対象です。農耕用以外は、フォークリフト・ショベルローダー・タイヤローラー・草刈作業車などが対象です。</p> | <p>Q4. 車両を買い換えたので、そのままナンバープレートを付け替えてよいのか?
A4. 車両を買い換えたときは、課税標識(ナンバープレート)も変える必要があります。前の車両の課税標識を返納し「廃車」申告手続きをするとともに、新しい車両の「登録」申告手続きをしてください。</p> <p>Q5. 現在、使用していないのでナンバープレートを返したいのだが?
A5. 小型特殊自動車は、使用していない場合でも、所有していることで軽自動車税が課税されます。車両を廃棄、譲渡した場合に課税標識(ナンバープレート)を返却してください。</p> <p>Q6. 手数料を払うので希望ナンバーを交付してほしい。
A6. 課税標識(ナンバープレート)の管理の都合上、希望ナンバーには対応できませんのでご了承ください。</p> |
|---|---|

価格高騰支援給付金

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

電力・ガス・食料品などの価格高騰に伴う負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に給付金を給付します。

対象世帯

①住民税非課税世帯
今年6月1日時点で本町の住民基本台帳に記録されており、世帯全員の令和5年分住民税均等割が非課税の世帯(生活保護世帯を含む)

②家計急変世帯

①のほか、今年1月から6月までに予期せず家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯

給付額

1世帯あたり3万円

支給手続き

①の方：対象世帯に確認書または申請書を送付します。申請書は支給に審査が必要な方に送付します。いずれも必要事項をご記入のうえ返送してください。

②の方：支給を受けるには申請が必要です。詳しくはお問い合わせください。

申請期限

9月30日(土)まで ※当日消印有効

北海道胆振東部地震から5年を迎えるにあたり

総務課 総務人事グループ ☎ 27-2322

追悼式、黙とう、メッセージ放送を行います。また、吉野地区に献花台を設置します。

北海道胆振東部地震厚真町追悼式

日時▶9月2日(土)
式典：10時~12時

場所▶総合福祉センター
・香典、供物などはご遠慮ください。
・献花用の花は、会場に用意します。

黙とう

日時▶9月6日(水) 正午から1分間
・消防サイレンに合わせ黙とうをお願いします。
・火災と間違えないようにお願いします。

町長メッセージ放送(防災行政無線)

日時▶9月6日(水) 12時20分(再放送：同日20時)

吉野献花台の設置

場所▶吉野生活会館跡地(吉野19-1)
設置期間 9月1日(金)~6日(水)
・供物はカラスやクマなどの野生動物の餌となりますので、必ずお持ち帰りください。



北海道胆振東部地震にまつわる書籍を発行します

まちづくり推進課 町史・災害史編さん室 ☎ 27-3179

町では、胆振東部地震にまつわる2種類の書籍を発行します。

『災害対応及び復旧・復興に関する報告書』

行政の視点で災害対応を検証して記録に残すため、役場や消防など行政機関の災害対応の検証、義援金などの支援、復旧事業について整理しました。被災した自治体としての経験や知見を後世に伝えます。

『復旧・復興から未来創生へ』

被災した人たちの経験を記憶として後世に伝える証言集です。町民の皆さんに協力いただき、3部構成で被災体験をまとめました。
第1部：「平成30年北海道胆振東部地震」発生
第2部：震災直後に始まった「命と生活を守る闘い」
第3部：復旧・復興、そして創生へ



実際の投票用紙で投票する厚高生

厚真高校で胆振総合振興局の選挙出前授業

胆振総合振興局は6月23日、厚真高校で各級選挙に関する出前授業を開き、対象となった3年生20人が実際の投票用紙を使って投票を体験しました。

胆振総合振興局の担当者が、選挙の種類や選挙権と被選挙権の違いなどについて講義したあと、生徒たちは別の教室の投票記載所で投票を体験しました。担当者は「投票は、社会の一員としての責任を果たす行為。積極的に参加して欲しい」と呼びかけました。

佐々木恒子さんに百寿のお祝い

宮坂町長は6月26日、小規模多機能ホーム夢ふうせん「ほんごう」を訪れ、佐々木恒子さん(京町)に百寿のお祝いの賞状とお祝い金を贈りました。

佐々木さんは現在、長女の山下律子さん(京町)家族と同居しています。この日、施設でお祝いの会が開かれ、律子さんと次女の桑原優子さん(千歳市)も同席しました。

宮坂町長は「楽しい日々を過ごしてください」と佐々木さんに語りかけると、佐々木さんは目尻を緩めて賞状を眺めました。



佐々木さんをお祝いする律子さんと優子さん姉妹

初夏の陽気の中でガーデニング講習会



寄せ植えのコツを伝える梅原さん

町コミュニティ運動推進協議会(山下昌秀会長)は6月29日、表町公園の野外ステージでガーデニング講習会を開きました。

有限会社梅原商店の梅原智哉さんを講師に招き、24人が参加しました。梅原さん手作りの資料を基に苗の特徴や習性などを学んだ参加者は、寄せ植えに挑戦。ガーデニングコンテナと呼ばれるプランターと用意された28種類の花の苗から、好みの5種類を選んで植え込み、自慢の寄せ花を完成させました。しばし暑さを忘れた参加者は、自慢の寄せ植えを前に記念写真を撮影し、笑顔を弾けさせました。

厚真中学校陸上競技場で初の「厚真フィールドチャレンジ競技会」



果敢な跳躍をみせる地元選手

町や町教育委員会、厚真陸上競技協会、厚真スローイング、苫小牧陸上競技協会が共催する「厚真フィールドチャレンジ競技会」が6月17日、厚真中学校陸上競技場で初めて開かれ、アスリートたちが熱戦を繰り広げました。

大会は、厚真中学校のグラウンドが日本陸上競技連盟の第4種ライト公認陸上競技場として今春、改修されたことを記念して開かれました。小学生から一般までの4部門に分かれて跳躍や投てき競技などが行われ、道内各地からエントリーした選手67人が自己ベストをめざして躍動しました。

競技会に先だって行われた開会式で、町教育委員会の遠藤教育長は「今回が、この競技場のこけら落としの大会になります。ステップアップのきっかけや成長する場として、この大会が皆さんに愛されることを願っています」とあいさつしました。

町は6月20日、上厚真地区で認知症徘徊搜索模擬訓練を行いました。

ソフトバンク株式会社がスマートフォン向けに開発した見守り支援サービス「オレンジセーフティネット」を活用し、地域住民と連携した見守り体制の構築をめざしています。

上厚真小学校では、5、6年生22人が5班に分かれて、見守り支援サービスを体験。失踪者に見立てて校内に隠されたあつまるくんをゲーム感覚で探しました。

一方、厚南会館では、認知症サポーターや住民27人が、認知症キャラバンメイトの村上朋子さんのミニ講座を受講しました。村上さんは「徘徊する背景には何があるのかを推理することが大切です。当事者の気持ちや家族の思いに寄り添うことも心がけましょう」と解説。安心して暮らせる環境を整えるうえで、地域住民の理解や協力が必要だと呼びかけました。

また、講座終了後には、高齢者の行方不明搜索模擬訓練が行われました。参加者は、6グループに分かれて上厚真市街地に繰り出し、オレンジセーフティネットに寄せられた情報などを共有。参加者は、地図を見ながら失踪者が立ち寄りそうな場所を予測しながら、徒歩でくまなく捜しました。

本年度の認知症徘徊者の 搜索模擬訓練を実施



見守り支援サービスのアプリを体験する上厚真小学校の児童たち



町が北海道文教大学と包括連携協定を締結

胆振東部地震で被災した厚真町、安平町、むかわ町は7月10日、北海道文教大学（恵庭市）と包括連携協定を結びました。

協定は、人材の育成や教育・研究、町民の健康の増進、地域の活性化などの分野で、自治体と大学が相互に協力し、地域社会の発展を目指すことを目的としています。

3町長は、協定書に署名して渡部俊弘学長と文書を取り交わしました。



協定を交わして記念撮影する竹中町長、宮坂町長、渡部学長、及川町長(左から)

渡部孝樹議長が 全国町村議会議長会の会長に就任



渡部孝樹議長

町議会の渡部孝樹議長が7月12日、東京都内で開かれた全国町村議会議長会の臨時総会で会長に選出されました。

厚真町議会議長が、全国町村議会議長会の会長に就任するのは初めて。渡部議長は、平成11年に町議会議員に初当選し、平成23年5月1日に議長に就任。令和元年6月に北海道町村議会議長会の会長に就き、同年から全国町村議会議長会理事を務めています。渡部議長は「愛郷無限の精神に変わりはありません。頻発する激甚化災害への対応をはじめ、住民の生活を守り産業の発展や地域振興など、町づくりのためにしっかり取り組みたい」と語りました。

厚真市街地で夏の交通安全運動 北海道の街頭啓発

夏の交通安全運動北海道初日の7月13日、厚真市街地で街頭啓発が行われました。

運動の重点は、飲酒運転の根絶、バイク・自転車の交通事故防止、スピードダウンと全席シートベルトの着用、子どもや高齢者の事故防止です。町内の各種団体や事業所などから90人が参加し、交差点の沿道に並んで交通事故抑止を呼びかけました。



事故防止を呼び掛けた交通安全の旗

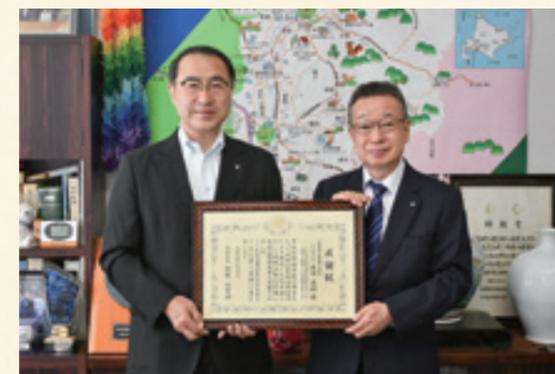
社会を明るくする運動 キャラバン隊が来訪

苫小牧地区保護司会の「社会を明るくする運動」のキャラバン隊が7月4日来町し、総合福祉センター前で宮坂町長に内閣総理大臣メッセージを伝えました。

キャラバン隊は、会長の二階堂徹さんや同保護司会厚真分区長の大橋正治さんなど総勢21人。コロナ禍による行動規制が緩和されたため、4年ぶりにキャラバン活動を再開しました。宮坂町長は「孤立している人は増えています。コミュニティの活性化やアウトリーチを活用し、皆さんの幸せを守りたい」と話しました。



内閣総理大臣メッセージを託したキャラバン隊の皆さん



社長に代わり感謝状を受けた伊藤組土建株式会社の名取哲哉専務

町が伊藤組土建に感謝状を贈呈

町は7月5日、伊藤組土建株式会社の太谷正則代表取締役社長に感謝状を贈りました。

同社は、富里災害関連緊急傾斜地工事などを請け負う傍ら、胆振東部地震で被災した東和地区の町有林で5月14日、同社や関連会社の職員など90人が、エゾヤマザクラ5本とカラマツの苗木1000本を植樹し、地域の環境改善に貢献されました。

宮坂町長は「皆さんの社会貢献活動に感謝いたします。今後も宜しくお願いします」とお礼を述べて感謝状を手渡しました。

町が地域活性化起業人 福井遼さんに委嘱状交付

町は7月5日、地方創生関連事業を手掛ける株式会社さとゆめ（本社・東京都）の社員、福井遼さんに地域活性化起業人の委嘱状を交付しました。

総務省の制度を活用し、関係人口の創出を中心に遊休不動産の活用や雇用の場の提供、移住者とのマッチング事業などを行う予定です。宮坂町長は「人口対策が大きな課題。今こそ、新たな挑戦が必要で、厚真を選んでいただけるように、お力添えをお願いしたい」と歓迎。福井さんは「会社は『ふるさとのゆめをかたちにする』という使命を掲げています。皆さまの夢を形にできるような事業をしっかり進めたい」と語りました。



委嘱状を手に意欲を燃やす福井さん



こどもの予防接種

接種日	未就学児	水曜日	14時～15時(この時間は一般診療休み)	予防接種専用サイト
	小学生～19歳	月・金曜日	9時～12時、14時～17時	
予約/受付接種場所	あつまクリニック ☎27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です(予約受付時間: 9時～12時、15時～17時)			
持ち物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス(1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上あけて2回 (追加)1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上あけて1回)
四種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	生後2～90カ月未満	(初回)生後2～12カ月未満に20～56日あけて3回 (追加)初回後12～18カ月あけて1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻疹・風しん)	(1期)生後12～24カ月まで (2期)年長児相当(就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘(水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済み場合は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ(任意)	1歳以上 ※すでに罹患済み場合は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日本脳炎	(1期)生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期)9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回)3歳:6～28日あけて2回 (1期追加)4歳:1期初回終了後約1年あけて1回 (2期)9歳:1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (9価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生(6カ月あけて2回) ※1回目の接種が15歳を越えた場合は3回(2カ月以上あけて2回接種した後、1回目から6カ月以上あけて1回)

9月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系	外科系	診療時間: 9時～17時
苫小牧市夜間休日急病センター 住所 苫小牧市旭町2-9-2 電話 0144-32-0099 平日 19時～翌朝7時 診療時間 土曜日 14時～翌朝7時 日曜祝日 9時～翌朝7時	日程 3日(日) 光洋いきいきクリニック 光洋町1-16-16 71-2700 10日(日) 同樹会苫小牧病院 新中野町3-9-10 36-1221 17日(日) 苫小牧白羽病院 矢代町2-9-13 72-7000 18日(月祝) ハート整形ペインクリニック 三光町2-5-3 38-7000 23日(土祝) にっしん泌尿器科クリニック 日新町2-6-43 71-1100 24日(日) とまこまい脳神経外科 光洋町1-12-20 75-5111	

※変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。

北海道救急医療・広域災害情報システム 近くの医療機関などが検索できます
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp> ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)



保健の掲示板 9月

住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)



健診・検診・相談・教室など

1歳6カ月児健診

対象 令和3年12月22日～令和4年3月6日
生まれのお子さんと保護者

とき・ところ 9月6日(水) 総合ケアセンターゆくり
※個別にご案内します

持ち物 母子健康手帳、バスタオル、歯ブラシ、
アンケート、歯の健康ノート

3歳児健診

対象 令和2年6月29日～令和2年9月20日
生まれのお子さんと保護者

とき・ところ 9月20日(水) 総合ケアセンターゆくり
※個別にご案内します

持ち物 母子健康手帳、歯の健康ノート、バスタ
オル、歯ブラシ、アンケート、早朝尿

①ニューママ教室

②プレママ教室

対象 ①産後2～6カ月のママとお子さん
②現在妊娠中の方(妊娠12週未満の方、臨月
の方はご相談ください)

9月1日(金) 厚南子育て支援センター
①9時30分～10時30分

とき・ところ お子さんの計測を希望される方は
9時～9時30分にお越しください
②10時45分～11時45分

持ち物 ①母子健康手帳、バスタオル、ベビーオイル
やベビークリーム

②母子健康手帳、ヨガマット(バスタオル可)、
動きやすい服装

新型コロナワクチン

生後6カ月～4歳

【使用ワクチン】ファイザー社生後6カ月～4歳用ワクチン
※接種を希望される方は、住民課健康推進グループまで
ご連絡ください。

5～11歳

【使用ワクチン】ファイザー社5～11歳用ワクチン
初回接種(1、2回目): 起源株ワクチン
追加接種(3、4回目): オミクロン株対応2価ワクチン
※5歳の誕生日を迎えた方や初回接種を希望される方は、
接種券の交付申請の手続きが必要です。

12歳以上

【使用ワクチン】ファイザー社ワクチン/モデルナ社ワクチン
令和5年春開始接種: オミクロン株対応2価ワクチン
※令和5年春開始接種(個別接種)は、8月26日までの
毎週土曜日、あつまクリニックで実施。接種受付時間
は11時。対象は、65歳以上の高齢者、12～64歳の基
礎疾患を有する方、医療従事者等。必ず電話(住民課健
康推進グループ)かインターネットで予約してください。
※12歳の誕生日を迎えた方で接種を希望される方は、接
種券の交付申請が必要です。

厚真町へ転入された方

厚真町へ転入された方で接種券が届かない方は、接種券
の交付申請手続きが必要です。



新型コロナワクチン
インターネット予約は
こちらから



こころの相談

臨床心理士が、本人やご家族
のこころの健康や子育ての悩
みを抱える親御さんの相談に
応じます。



とき 8月18日(金)、9月15日(金)
10時～15時(1人あたり50分程度)

ところ 総合ケアセンターゆくり

申し込み 1週間前までに申し込みください。
(住民課 健康推進グループ)

保健所の相談

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	日程
女性の健康相談	9月19日(火)
妊娠、出産、子育てなど女性の心身 の相談	
肝炎ウイルス検査・梅毒検査	9月5日(火)
感染が疑われる方は無料 (要事前確認)	9月19日(火)
骨髄バンク登録	要事前予約 (随時受付)
登録の基準があります	
HTLV-1抗体検査	9月19日(火)
10日前までに予約してください	
HIV検査(エイズ相談)	9月5日(火)
無料、匿名検査(要事前確認)	9月19日(火)
エイズ専用電話☎0144-35-7474	



担当

臨床心理士 杉山 効平

今月のテーマ

「トラウマ=こころのケガ」がもたらす症状と対処法 ～胆振東部地震から5年にあたって～

「トラウマ」という言葉が、大勢の人に知られるようになりました。「トラウマ」とは、個人で対処できないほどの圧倒されるような体験からもたらされる「こころのケガ」のことで、心身にさまざまな特徴的な症状が起ります。トラウマとなる体験として、地震・津波・台風などの自然災害のほか、犯罪被害や交通事故、火事など人災に起因するケースもあります。いじめや家族・友人の死などもトラウマになりえます。

- トラウマは「冷凍保存のように心に残る」特徴があり、ふいに出来事を思い出すことがらに出てくることで、一時的に症状が悪化することがあります。
- 胆振東部地震で「こころのケガ」を負っている町民の皆さんは少なくありません。特にこの時期は、「地震から5年」の報道に触れる機会が増え、一時的に症状が出現することがあります。
- ・再体験症状
 - ・トラウマとなった出来事を急に思い出す（フラッシュバック）
 - ・繰り返し悪夢を見る
 - ・回避症状
 - ・その出来事を思い出させるような場面、場所、人などを避ける
 - ・認知・気分の変化
 - ・楽しいと感じられない
 - ・否定的な考えになる
 - ・罪悪感を抱く
 - ・過覚醒症状
 - ・寝つきが悪くなる
 - ・小さな物音にびつくりする
 - ・集中力が無くなる
 - ・ちよつとしたことでイライラする

何かのきっかけで心身にさまざまな症状が起これたらマイペースを心がけましょう。症状が起これることは誰にでも起こりうる自然なものです。安心で安全な環境の中で過ごすことで、大抵は、時間の経過とともに徐々に回復します。

ていきます。「自分が弱いのだ」「早く乗り越えなくてはならない」などと思わず、焦らないことが大切です。回復の仕方やすさは、一人ひとり違います。自分のペースにあわせ、頑張りすぎないようにしましょう。

眠れないからといって飲酒するのは、睡眠に悪影響を及ぼすため避けましょう。

相談しましょう

相談することで、不安は軽減されます。信頼できる人に症状や気持ちを話すことは、回復の助けになります。役場では、保健師や臨床心理士といった専門職が相談に応じています。一人で抱え込まずに遠慮なく健康推進グループへお問い合わせください。

手軽なリラックスマ 背中ストレッチ



- ① 思い切り背伸びをする
- ② 糸が切れたようにストンと力を抜く
- ③ ①②の動きを数回繰り返す

子育て支援センター 9月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 リズムシェイプ

内容：ストレッチとやさしい筋トレ
日時：9月12日(火) 10時～11時
場所：厚南子育て支援センター
定員：7組
申し込み：9月5日(火)まで

子育て講座 あそび講座②

内容：前半：手遊び・わらべ歌・体を使った遊びほか
後半：子育てミニ講座「トイレトレーニング」
日時：9月13日(水) 10時～11時
場所：厚真子育て支援センター
定員：7組
申し込み：9月6日(水)まで

子育て講座 すくすく講座～簡単こどもごはん～

日時：9月29日(金) 10時～12時
場所：総合ケアセンターゆくり2階調理実習室
持ち物：エプロン、三角巾、手拭きタオル、おしぼり、飲み物、子ども用スプーンとフォーク
定員：4組
申し込み：9月19日(火)まで
※詳細は情報誌9月号をご覧ください

Hello えいご・えいごであそぼう

10時～10時30分
隔月、各センターで、ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。開催日は情報誌をご覧ください。各センターにお問い合わせください。

- ・自由開放
- ・子育て相談(※要事前連絡)…月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時
- ・サークル活動(※予約制)…月曜～金曜日 13時～15時

住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は6月末時点で全世帯数の92.7%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署では未設置の住宅への普及・促進に取り組んでいます。

早期発見！初期消火成功！

外出先から帰宅すると、住宅用火災警報器が鳴っていて、和室に煙が充満していた。座布団がくすぶっていたため、水道水につけて発火を食い止めた。火災の早期発見、初期消火で延焼の拡大防止に成功した。大切な命を守るために、住宅用火災警報器の設置・維持管理をしましょう。

今年度から厚真町に居住する65歳以上のみの世帯を対象に、住宅用火災警報器取付費用給付事業を実施しています。詳しくは、消防署厚真支署にお問い合わせ下さい。



問い合わせ
胆振東部消防組合
消防署厚真支署
☎26-7119

普通救命講習 9月9日(土)13時30分～16時30分

会場▷胆振東部消防組合消防署厚真支署(錦町47番地の2)

身近な方が心肺停止に陥り、119番通報から救急隊が到着するまでの間の生命をつなぐ、応急手当の基礎(人工呼吸法や胸骨圧迫など)を習得します。

適切な応急手当は、生命をつなぐだけでなく、社会復帰の可能性も格段に高まり、生存率は約2倍、社会復帰率は2.8倍も高くなります。

この機会に是非受講しませんか？

内容：普通救命講習(AEDを用いた心肺蘇生法、応急手当の基礎知識、止血法、その他の応急手当)
対象：16歳以上の方、普通救命講習の再講習の方(最終受講日から3年を目安に受講を推奨)
申し込み：9月8日(金)までに、電話で申し込んでください
持ち物：筆記用具、印鑑
※再講習の方は普通救命講習修了証を持参してください。
※受講された方には、普通救命講習修了証を交付します。

問い合わせ 胆振東部消防組合消防署厚真支署 ☎26-7119
申し込み



地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します！

現在活動している協力隊〈7月末現在〉
 農業▷9人 教育魅力化▷3人 スポーツ▷1人
 起業型▷11人 協働型▷13人 福祉▷1人

農業支援員
 ごとう りょうへい
後藤 涼平さん

着任：令和5年4月(1年目)
 出身：北広島市



—これまでの経歴を教えてください。
 自然関係の大学で学びたくて酪農学園大学を選びました。卒業後は介護業界、IT業界を経て、大学の同窓生に誘われて十勝管内更別村の農業法人に転職しました。従業員として3年間、畑作4品目のジャガイモ・豆・小麦・ビートと、長芋やゴボウを生産しました。

—なぜ厚真町で農家になろうと思ったのですか？
 農業に携わるうちに、作物の季節にあわせて自分で予定や計画を立て、自分なりのやり方で生産してみたいと思うようになりました。しかし、十勝管内で農地を取得するには、最低50ha以上が必要で、新規で農家になるにはハードルが高いものでした。また、私はすでに農業経験があったことから、新規就農のための制度の対象外となっていました。地域おこし協力隊の制度であれば就農できることを知りました。厚真町は、農業担い手育

成センターのサポートが受けられ、現実的に就農できそうな環境があり、新しい人を受け入れる雰囲気もあったので決めました。

—厚真町ではどのようなことをしていますか？
 米農家さんのところで種まきや田植えを教わりました。研修農場では、ほうれん草、イチゴの管理から始まり、カボチャ、ブロッコリー、ハスカップの栽培といった、さまざまな農業技術を身につけています。

—厚真町はどんな印象ですか？
 農家さんのお手伝いをしたり、総合ケアセンターゆくりのトレーニング施設を利用したり、他の地域おこし協力隊の方と居酒屋にいたりしていますが、町民の方は皆さん優しいと感じています。市街地の近くに住んでいて、とても住みやすいです。

—3年後の目標は？
 農作物の生育とそれに合わせた作業計画などを自分でコントロールできるようになりたいです。小面積・少人数でできて単価の高いミニトマトかトマトを生産したいです。スマートフォンでビニールハウス内の状況を確認し、遠隔操作することによって、室温や水分量、栄養の管理を自動化したいです。経験豊富なさまざまな農家さんからいろいろなことを学び、自分のペースで働けるようになりたいです。

防災のページ

個別避難計画の作成について

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎27-2481

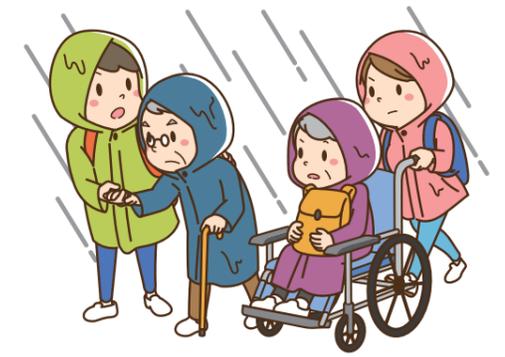
個別避難計画を作成しています

厚真町では、厚真町社会福祉協議会の協力で、「個別避難計画」を作成しています。
 これは、災害が発生した際に、一人では避難できない要配慮者となる方々の避難の要領、避難を支援する人、避難の時期などについて、あらかじめ計画を立てておき、安全な避難ができるように準備しておくものです。

また、避難計画の情報は、避難支援を行っていただける自治会や自主防災組織、民生委員、消防機関、警察などにあらかじめ提供しておくことで、安否確認や生命または身体を災害から保護するために必要な避難支援等を行うことを目的に活用されます。
 「個別避難計画」の作成は、あらかじめ町で作成した「避難行動要支援者名簿」の提供に同意された方のみ作成します。

作成にあたり

作成にあたっては、厚真町社会福祉協議会の担当者が、ご自宅へ訪問し、内容の説明や作成のサポートをしていただいています。
 災害時の安全な避難のため、作成に、ご理解とご協力をお願いします。
 生命または身体を災害から保護するため、大きな災害が発生または発生するおそれがあり**緊急を要する場合などには、本人の同意の有無にかかわらず、避難支援の関係者等に名簿情報を提供する場合があります。**



Jアラート 全国一斉情報伝達試験

8月23日 水 11時ごろ

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、情報伝達試験を行います。
 本試験において防災行政無線が雑音等により、聞き取れないなどの不具合がありましたら、総務課防災グループまでお問い合わせください。

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎27-2481

Jアラートの自動起動機を使用して防災行政無線と屋外拡声器から放送される標準メッセージは次のとおりです。
 (上リチャイム音♪)
 「これは、Jアラートのテストです」×3回
 「こちらは、ぼうさいあつまです」
 (下リチャイム音♪)

※携帯電話やスマートフォンなどへの伝達はありません。
 ※災害等の発生により試験を中止する場合があります。



■進路講話(6月24日)

卒業生による体験談として進路講話が開催されました。今年度は平成30年度卒業生です。講演者は、藤井美聖さん(厚真町役場)、佐藤諄也さん(トヨタ自動車北海道)、亀尾優希さん(株式会社シンクプロジェクト)、新日本海フェリーから職員3人で、業界で活躍されている方々から体験談を聞き、働くことの苦労や喜びを学びました。

■田舎まつりパレード(6月24日)

厚真町最大のイベントである第51回あつま田舎まつりの「田舎まつり音頭パレード」に全校で参加しました。そろいの浴衣姿で練習成果を發揮し、前回に続き「町長賞」を頂きました。

■キャリア教育講演会(6月27日)

将来の職業選択に向けて、「ミニニケーション力などを醸成し、「これからの時代で生きる力」を身につける一環として、北海道文教大

学特別学長補佐の木村俊昭様による講演会を実施しました。教職員が、「新しい研修制度」の下で学校における日常の教育活動に直接生かせる資質や能力を高める機会となりました。

▼交通安全教室(6月28日)

苫小牧警察署交通一課企画規制係長の近藤寛由様による講話を開き、交通事故の恐ろしさを知り、誰もが加害者・被害者になり得ることを学びました。最後に交通安全委員長の高橋鈴音(3年)さんが、「交通安全を宣言しました。」

▼e-ネット安心講座(6月30日)

e-ネットキャラバンで、ICT支援員でもある長野修二さんのオンライン講座が開かれました。インターネットの安心・安全な利用のために、必要なルールとマナーを学ぶとともに、有害サイト・詐欺行為等から身を守るスキルを習得しました。



あつま田舎まつりパレード

・まちのアイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。



<メール> kikaku@town.atsuma.lg.jp

こぶしの湯あつま イベントカレンダー9月

日	月	火	水	木	金	土
					1 [2倍]	2 [3倍]
3	4	5	6 [3倍]	7	8	9
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
10	11	12 [3倍]	13	14	15	16 [3倍]
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
17	18	19	20	21	22 [3倍]	23
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
24	25 [2倍]	26 [3倍]	27	28	29	30
ちびっこ	シルバー	風呂の日	高齢者券	レディース	町民の日	

毎週日曜 ちびっこデー▷小学生はスタンプ2個
 毎週月曜 シルバーデー▷65歳以上はポイント3倍
 毎週火曜 メンズデー▷男性はスタンプ2個
 毎週水曜 高齢者無料入浴券の日
 ▷町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが770円→570円
 毎週木曜 レディースデー▷女性はスタンプ2個
 最終金曜 町民の日
 ▷誕生月の町民はレストラン利用で入浴無料
 毎月26日 風呂の日▷町民は入浴無料
 町内在住が確認できる身分証明書等の提示が必要
 ※対象外はポイント3倍、スタンプ2個
 2と6のつく日▷ポイント3倍
 5のつく日▷町交付の無料券利用でポイント5倍

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126
 ※イベントは予告なく変更することがあります。

自衛官募集 問い合わせ 自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所 ☎0144-32-3725

■自衛官候補生(第2回試験)

応募資格▶18歳以上33歳未満(32歳は要連絡)
 受付期間▶8月18日(金)まで(締切日必着)
 試験日程▶8月25日(金)~28日(月)のいずれか1日
 試験科目▶筆記試験(国語・数学・社会・作文・適性検査)
 □述試験、身体検査

■自衛官候補生(第3回試験)

応募資格▶18歳以上33歳未満(32歳は要連絡)
 受付期間▶9月5日(火)まで(締切日必着)
 試験日程▶9月22日(金)~28日(木)のいずれか1日
 試験科目▶筆記試験(国語・数学・社会・作文・適性検査)
 □述試験、身体検査

■一般曹候補生

応募資格▶18歳以上33歳未満(32歳は要連絡)
 受付期間▶9月5日(火)まで(締切日必着)
 試験日程▶9月15日(金)~24日(日)のいずれか1日
 試験科目▶筆記試験(国語・数学・英語・作文・適性検査)

■防衛大学校学生(一般)

応募資格▶18歳以上21歳未満
 受付期間▶10月18日(水)(締切日必着)
 試験日程▶10月28日(土)
 試験科目▶筆記試験(理工学:英語・数学・理科、人文・社会科学:国語・英語・数学・社会)

■防衛医科大学校(看護学科学生)

応募資格▶18歳以上21歳未満
 受付期間▶10月4日(水)まで(締切日必着)
 試験期間▶10月14日(土)
 試験科目▶筆記試験(国語・外国語・数学・理科・小論文)

■航空学生

応募資格▶航空要員...18歳以上21歳未満
 海上要員...18歳以上23歳未満
 受付期間▶9月7日(木)まで(締切日必着)
 試験日程▶9月18日(月、祝)
 試験科目▶筆記試験(国語・数学・英語・地理歴史、公民または理科のうち1科目)、適正検査

よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。

ただいまロケット開発中

よりみち学舎は今、ペットボトルロケットを開発中です。スタッフの山中を中心に生徒を巻き込んで始めました。掲げた目標はなんと「浜厚真」です。ペットボトルロケットが、本郷の町スポーツセンターから厚真市街地の上空などを縦断して浜厚真まで飛んで行く。笑ってしまうほど夢のような光景を想像しながら、私も生徒もワクワクしています。

ペットボトルロケットは、空気入れで限界まで中に空気を注入して水を圧縮し、水圧を利用して噴射させます。ロケットに翼を付けたり先端を重くするなど、細かな調整や工夫で飛距離は大きく変わります。

実は、このプロジェクトも最初は生徒2人だけで始まり、飛距離もわずか2mでした。発射時の水でびしょぬれになりながら、わずかに数歩先にポトンと落ちるのを笑っていました。改良を重ね、今や25m以上も飛ぶようになりました。

飛距離が伸びるにつれて、生徒も増えていきました。野球場の横でロケットを発射していると、近所の方も興味を持って訪れます。厚高生と地域住民との境界線が、自然に溶けて混ざり合う姿も最近は珍しくありません。

「生徒と地域の方の交流や対話を増やしたい」と願って立ち上げた公営塾。ペットボトルロケットがきっかけで広がる交流の輪は、私の喜びです。浜厚真をめざすロケットのように、町中に交流の輪を広げたいと思っています。

教育魅力化支援員 加藤千昇



緊張の発射後はびしょぬれで笑顔があふれる

情報ひろば

石綿含有に関する事前調査

10月1日着工の工事から、石綿含有に関する事前調査は、「建築物石綿含有建材調査者」等が行うことが必要です。

石綿障害予防規則により、工事の規模にかかわらず、工事対象となるすべての範囲について石綿が含まれているか事前に調査を行う必要があります。

今回、この調査は前記の調査者が行うこととされました。

詳しくは北海道労働局ホームページ内の「石綿障害予防対策について」をご覧ください。



アイヌの方からさまざまなお相談をお受けします

相談専用電話を開設しました。日常生活でお困りのこと、嫌がらせ、差別など何でもご相談ください。

相談専用フリーダイヤル

☎0120-771-208

受付時間

月曜～金曜日の9時～17時（祝日と12月29日～1月3日を除く）

※相談無料で匿名可、秘密は厳守します。

問い合わせ

公益財団法人権教育啓発推進

センター（㊟<http://www.jinken.or.jp/>）

※本相談事業は、公益財団法人権教育啓発推進センターが、厚生労働省生活相談充実事業により実施するものです。

検査内容が充実！お得！「生活習慣病予防健診」

協会けんぽでは、35歳から74歳の被保険者（本人）を対象に「生活習慣病予防健診」を実施しています。

今年4月からは、皆さまにご負担いただく金額が安くなり、総額18865円の健診が5282円で受けられます。また、5大がん検診を含めた充実した検査項目を用意しています。協会けんぽの「生活習慣病予防健診」をぜひご利用ください！

問い合わせ

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部（☎011-726-0352）

知っていますか？ 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金救済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的に設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方が、労働者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙または退職金ポイントな

積み立て、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。電子申請方式の活用で、手続きが便利になっています。

加入できる事業主
建設業を営む方
対象となる労働者
建設業の現場で働く方

掛け金
月額320円

特徴
安全で確実、申し込み手続きは簡単です。経営事項審査で加点評価の対象となります。

- ・掛け金の一部を国が負担します。
- ・掛け金は事業主負担となりますが、法人は現金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
- ・掛け金は、インターネットを利用した電子申請での納付も可能です。
- ・事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

問い合わせ
北海道支部（札幌市中央区北4条西3丁目1北海道建設会館内、☎011-261-6186）

心のアート展2023 作品募集
精神的な病気や障がいのある方が、

の悲願です。四島の一日も早い返還を実現し、この問題を解決するためには、私たち一人一人がこの問題への関心と理解を深め、返還に向けた強い意思を世代・地域を超えて共有することが大切です。

厚真町戦没者追悼式を行います

恒久平和の願いを込めた令和5年度厚真町戦没者追悼式を行います。祭壇を設け、黙とうや献花で故人をしのびます。

日程
8月25日（金） 11時～12時

場所
総合福祉センター2階青年室

働きたい人のための出張相談会

働きたいと思われる人の就労自立支援施設です。就職相談も歓迎です。「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。

対象
おおむね15歳～49歳のひとと家族

日時
8月23日（水）14時～16時（先着順・予約可）

8月は北方領土返還要求運動強化月間

北海道の北東洋上に連なる歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島からなる「北方領土」は、我が国固有の領土です。しかし、ロシアによる法的根拠のない占拠は今なお続いていきます。私たちが先祖から受け継いできた、かけがえない土地である北方領土の返還実現は、日本国民にとっ

運転免許証更新時講習

9月

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。その他の講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

10時30分～11時
1日（金）、5日（火）、7日（木）、8日（金） 12日（火）、13日（水）、15日（金）、22日（金） 26日（火）、27日（水）、29日（金）
13時30分～14時
6日（水）、14日（木）、19日（火）、25日（月）

（一社）苫小牧地区交通安全協会
☎0144-33-1458

町税・保険料 今月の納期

科目	固定資産税（第2期） 介護保険料（第2期）
納期	8月31日（木）

問い合わせ
住民課 税務グループ ☎26-7871
住民課 福祉グループ ☎26-7872

まちの善意

社会福祉協議会への寄付

停電情報をLINEやチャットでお知らせします

停電情報をLINEでお知らせします
公式アカウントを友だち追加してください



友だち追加は
こちら

停電・設備に関するお問い合わせは
チャットでも受け付けています



チャットは
こちら

北海道電力ネットワーク（株）道央南統括支店お客さまサービスグループ ☎0120-060-852（平日9時～17時）



大沼野営場の運営管理企画者
Vol.40 そん みんそく
宋 旻錫さん

韓国・釜山広域市出身の宋さんは、千歳市に移住して7年になります。大沼フィッシングパーク大沼野営場の運営管理企画者として、運営や管理に日夜奔走しています。来年度から、通年での開設を視野に、野営場の運営に知恵を絞る宋さんを訪ね、スイレンの花が咲き誇る野営場で話しを伺いました。

“ 町民と共に心安らぐ場を提供したい ”

野営場は、今春から、指定管理者の株式会社ダイナックス（千歳市）が担っています。大手自動車部品メーカーですが、令和3年に新領域での事業を創出する新領域創造部を創設。宋さんは、その部署のキャンプ事業室長を務めています。何故、キャンプ事業だったのでしょうか？明確な理由がありました。「韓国では、日本よりデジタル化が進んだ半面、10年ほど前からアウトドア先進地といわれるアメリカやドイツでは、キャンプが文化として定着。魅力ある事業になると感じました」。

「さんは、厚真町の出展が気になる、閉幕際に尋ねました。町職員の熱意に感動し、すぐに大沼野営場を訪問。景色や環境に惚れ込み、会社と相談しながら約1年がかりで研究し、指定管理者に応募しました。」

大沼野営場まで、千歳市から通っています。韓国の祖母の家と風景が似ています。「田園風景を見ると、幼いころにおばあちゃんの家でたき火を囲みながら栗を焼いて食べたことを思い出します。たまにホームシックになりますよ」。

オレンジ色に染まる大沼の夕景が自慢です。4月のオープン以降、利用したのは約3000人。水面を漂う水鳥、心地よい森、ゆっくりと流れる時間…利用者ほとんどが、「心安らぐ場所」と声をそろえ、何度も訪れます。人との触れ合いを大切にしています。

「町民の皆さんと一緒に、ここにアウトドア文化を根付かせたい。今の私の目標です」。